



# 松風

茂原市立茂原中学校  
 生徒数 397人(1年124人・2年129人・3年144人)  
 発行者 校長 鈴木明  
 電話 0475-22-2320

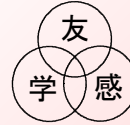
【学校教育目標】「未来を展望する創造的な知性と、たくましい体力を持った心豊かな生徒の育成」

【めざす学校像】○ 友だち同士、心の通う楽しい学校

チーム茂中

○ わかる喜び、学びの学校

○ 感動あふれる、生き生きとした学校



輝く瞳・見つめる未来

文武両道

## 「文武両道」色とりどりに輝く茂原中学生

運動会までは、3年生が様々な場面で輝いていました。3年生が中心であることに変わりはありませんが、校内行事、校外行事で2年生にバトンタッチされていく場面が多くあります。

校外の行事では、9月21日に長生地区の英語発表会と読書感想文コンクールの審査会、翌22日からは、新人戦がスタートしました。たくさんの保護者の皆様に応援に来ていただきました。熱い声援をありがとうございました。「文武両道」を掲げている茂原中学校の生徒たちは、部活動だけではなく文化面等でも様々なところで、優勝、上位入賞、県大会出場等、優秀な成績を残しました。どの生徒も「一生懸命」に何事にも取り組んでいる結果だと思います。新人戦の壮行会では「闘争心を持つこと」「自分のイメージをはっきりと持って試合やコンクールに臨むこと」「苦しいときでも下を向かず、お互いを信じて声を掛け合っていくこと」の3点を話しました。多くの場面で、生徒たちのそのような様子が見られます。県大会にも多くの生徒が参加しますが、活躍するイメージを持って臨んで欲しいと思います。

野球部の応援に行ったときの事です。対戦校に、3年生の夏にはきっとチームの中心選手に成長していることと思いますが、今は、まだ、ぎこちないバットスイングの生徒がいました。私が子どもの頃は、近所の空き地でゴムボールを投げたり打ったりして遊んでいたもので、だれでもそこそこバットスイングの形はできていたと思います。生活経験そのものが40年も前とは全く違ってきていることを強く感じました。このような生活経験の不足は、運動面だけでなく他の場面でも感じる事があります。一昔前であれば当たり前前にできていたことができなくなっていることが多くあります。その反面、近年、10代から世界で活躍するスポーツ選手も多く出ていて、「二極化」といわれる現象が様々なところで起こっています。

中学生はまだまだ成長の途中、本人の努力とまわりの支えでいくらでも変わっていきます。茂原中学校出身の北海道日本ハムファイターズ

高梨投手は、中学校時代は無名の内野手でした。高校進学後、監督の勧めでピッチャーに転向したそうです。その高校時代に元プロ野球選手でもある故高橋一三監督の誘いで山梨学院へ進学し、プロ野球で新人王を獲得するまでに成長しました。本人が目標を持ち、一生懸命に頑張ることと、それを伸ばすまわりの環境が大きく成長させます。子どもの持っている可能性をどれだけ引き出すことができるか、それは、まわりの大人にかかっています。茂原中学校の職員一同、子どもたちの可能性を見つけ伸ばすことができるよう努力して参ります。

さて、現在、合唱コンクールに向けての練習がスタートし、帰りの学活終了時刻を20分延長しています。今年は、新人戦の県大会の日程等を考慮し、10月26日、金曜日の開催とさせていただきます。これから1ヶ月間、どのクラスも合唱コンクールに向けて一丸となって取り組んでいきます。合唱コンクールへの取り組みの中で、子どもたちは本音をぶつけ合い「合唱」という一つのものを創り上げていきます。ご家庭で愚痴をこぼすこともあるかもしれませんが、そっと聞いてあげていただけたらと思います。この1ヶ月間の取り組みの中でクラスの団結が高まり、様々な場所で生徒が輝くことを期待しています。平日開催となり、保護者の皆様には大変申し訳ございませんが、是非ともご来校いただきご参観くださいますようお願い申し上げます。

### 家族の絆

行方不明の2歳児を発見し一躍「スーパーボランティア」として脚光を浴びた尾畑さん

が先日テレビ取材を受けていました。その中で、11歳の時にお母さんを亡くされて、その後、家族と離れ奉公に出されたそうですが「今、もし母親に会うことができたなら、骨が折れるほど抱きしめて欲しい」とおっしゃっていました。78歳の今でも、家族からの愛情を求めている、もしかしたらそのことが日本各地でボランティアを続けている原動力になっているのかとも思いました。尾畑さんに改めて感動でした。(校長 鈴木明)

# 新人戦等結果報告PART 1

9月15日から長生郡市中学校新人体育大会がスタートしました。先輩から引き継いで初めての大会で、不安と緊張が入り交じっての大会ですが、めざましい活躍をしています。運動面だけでなく文化面での活躍も目立っています。まだ、大会が始まっていない部活動もありますが、9月30日までのものを紹介します。

【陸上競技部】○長生郡市新人体育大会  
 男子総合 4位  
 女子総合 3位  
 男女総合 3位  
 男子共通400m 1位 **伊藤光諒**  
 男子共通走幅跳 1位 **伊藤光諒**  
 男子4×100m 3位  
 女子共通800m 3位 西郡那月  
 女子共通走高跳 1位 **西郡那月**  
 女子共通走幅跳 1位 **松本詩生**  
 女子4×100m 3位

【野球部】  
 ○長生郡市新人体育大会 **決勝進出**  
 (6日決勝：市営球場)

【サッカー部】  
 ○長生郡市新人体育大会 **第3位**

【ソフトテニス部】  
 ○長生郡市新人体育大会  
 男子団体 2回戦敗退  
 女子団体 第3位  
 女子個人第3位  
 佐久間朱里・金坂妃奈乃組



【バレーボール部】  
 ○長生郡市新人体育大会 **第3位**

【バスケットボール部】  
 ○長生郡市新人体育大会  
 男子 2回戦敗退  
 女子 2回戦敗退

【柔道部】  
 ○長生郡市新人体育大会  
 男子団体 予選リーグ敗退  
 個人60kg級 **優勝** **高山尚哉**  
 66kg級 2位 並木大将  
 66kg級 3位 井上倅太郎  
 66kg級 3位 鈴木悠也

【長生郡市英語発表会】  
**3年 スピーチの部**  
**第1位 古來 悠**  
**暗唱の部**  
**第1位 處 友美**  
 2年 暗唱の部  
 第3位 前田莉奈  
 1年 暗唱の部 第3位 鈴木茉奈佳



## 【剣道部】

○長生郡市新人体育大会  
 男子団体 **準優勝**  
 女子団体 **優勝**  
 男子個人 **優勝** 白井京介  
 準優勝 河野祐吏  
 女子個人 **優勝** 菊池香凜  
 準優勝 香山結花

【長生郡市読書感想文コンクール】  
**特選** **自由図書** **3年** **石井瑞貴**  
**特選** **課題図書** **3年** **中田華穂**  
 入選 自由図書 1年 鈴木茉奈佳  
 1年 小高日菜乃  
 課題図書 1年 石井日南乃  
 1年 新谷寧々  
 自由図書 2年 井桁芽香  
 2年 岡澤祥吾  
 課題図書 2年 山田果穂  
 自由図書 3年 平井優伍  
 課題図書 3年 磯野 碧  
 【長生郡市読書感想文コンクール】  
 入選 1年 中野創太  
 2年 白石 廉  
 2年 山田創太  
 【長生郡市科学工夫作品展】  
 論文の部 佳作 3年 江澤愛美

## 10月の予定

- 1 衣替え移行期間 保育所体験 2-2
- 2 郡市音楽発表会 (市民会館)
- 3 情報モラル教室・ミニ集会  
保育所体験 2-4
- 4 生徒会立会演説会
- 5 前期終業式
- 6 PTAバレーボール大会
- 7 英語検定
- 9 後期始業式 生徒会任命式
- 10 学力テスト (3年)
- 11 県英語発表会
- 12 進路説明会 (14:00 3年)
- 15 衣替え完全実施
- 18 郡市駅伝大会 (陸沢運動公園)
- 20 数学検定
- 21 市少年の主張大会 (13:30 東部台)
- 24 PTA研修視察 (花王工場・浅草方面)
- 25 学校公開日
- 26 合唱コンクール
- 31 歯科指導

## ◎ カウンセリングのご案内

ご相談の方は、直通電話 (23-8155) または担当 (金杉教諭・灰野養護教諭) に連絡して予約してください。

- 相談日 10月3・10・17・31日  
 11月7・14・21・28日  
 ○時間 10:30~16:00